

医学研究実施のお知らせ

国際医療福祉大学 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へお早めにご照会ください。研究の発表では個人を特定できる情報は使用しませんが、学会発表・論文発表が終了した後の場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承ください。

【研究課題名】 脳卒中データベースを用いた前向き研究

（倫理委員会 承認番号 22-Nr-043, 承認日 2022 年 11 月 22 日）

【研究の概要】

●研究の目的

脳卒中で倒れるかたは非常に多く、脳血管疾患は日本における死因の第3位です。また今後も高齢化を背景に脳血管疾患は大きな問題であり続けると予想されます。脳卒中について血栓溶解療法や血栓回収療法など多くの新しい治療がでてきており、治療も大きく進歩しています。現時点でも脳血管疾患の予後は改善傾向にあり、どの治療に効果があるかを調べる大規模な研究を行うのはなかなか難しい実情があります。私達は脳卒中で受診された患者様のデータベースを作成することで、まずはどのような治療が有効である可能性があるか、調べていくことで将来における治療の発展に大きく寄与しようと考えています。

●研究代表者

所属機関名：国際医療福祉大学成田病院 救急科

研究代表者名：千葉拓世

●当院における研究責任者

所属機関名：国際医療福祉大学成田病院 救急科

研究代表者名：千葉拓世

●研究期間

2022 年 11 月 22 日 ～ 2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

調査対象となる期間：2022 年 12 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

対象となる患者さん：当院に脳卒中にて搬送された方

対象となる患者さんの数：年間 100 名で 4 年間で 400 名と予想します。

●研究に利用する試料、情報等

担当医師は研究に必要なデータ（年齢、性別、血圧、脈拍数、不整脈の有無、基礎疾患、NIHSSスコア、神経学的所見、採血結果の検査結果、行った治療、入院後の転帰。）を取得し、調査用紙に記載します。情報は匿名化された後に保存され解析されます。

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

埼玉医科大学病院 国際医療福祉大学成田病院 救急科

研究責任者： 千葉 拓世

電話：0476-35-5600

※利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。